

市民環境大学OB会 ニュースレター



第9号 2016年7月21日 発行

5月、多摩平に“コゲラ”が来た！



現在の稲毛浅間神社一の鳥居 撮影 小倉先生

小倉先生の連続エッセイ 第2回紹介

4月21日の定例OB会において小倉先生より“東京湾との出会いと関わり”その2の紹介がありました。

今回は埋め立てられた東京湾の場所を求めた旅です。第一日目はまず話の発端となった干潟の中にあつた稲毛浅間神社の一の鳥居の行方を求めて稲毛の浜へ、第二日目は江戸時代に埋め立てられ徳川家の庭園となった浜離宮、さらには江戸初期は大川(隅田川)の河口の干潟であつた場所が埋め立てられ、佃煮の発祥地となつた佃島までの散策の旅です。

それぞれの場所の成り立ちの歴史、ビル群の中から見た浜離宮、今も江戸の風情を残す佃煮通りや3軒の佃煮屋の写真など第1回に続いて大変興味深い内容でした。

今年も全国水質調査や東京都二酸化窒素測定に参加！

今年も環境月間の6月となり、2日～3日にかけては第78回NO_x全都一斉測定、6月5日は全国水質調査が実施され、OB会としては例年通り参加しました。今号ではOB会員の野尻さんに水質調査参加報告を以下のように投稿していただきました。

投稿

2016年水質全国一斉調査活動に参加して

野尻 豊

調査実施日の6月5日は早朝から降雨。4年前より調査活動にペアで参加している近所に住む田中徹さんと、昨年までの調査実施時間である午前9時を午後1時に変更することで電話調整する。午後1時、天候は薄曇り気温24度。風は殆どなくさわやかな陽気で調査活動には好条件であつた。

我々の調査現場は4か所で、3か所は浅川から取水している豊田用水流域。もう1か所は「とよだ保育園」南ガケ下の個人宅裏庭の湧水。調査現場では、採水の際水中に入ることなく、全て橋上から直接バケツを投下しての採水が可能。測定・採水現場はほぼ同一で、それぞれ道路の端で実施することができる環境下である。今年の豊田用水は深夜からの降雨のせい、例年より水量が多く、流れも速く水音を立てて流れていた。透明度は水底が見えないほど濁っていて泳ぐ鯉の背がボカシ絵のように見える状態であつた。

試水の測定にあたって、まずは作業手順のチェックと作業分担を確認しあつてから測定作業を開始した。二人の温度計が、同一温度を示していなかつたので、気温測定用と水温測定用とに使い分けて使用することにした。測定作業では試水をパックテストCOD(D)するためポリチューブを袋から取り出す際に、高齢者の指先の力ではなかなか袋が破れずいささかイラつき、ハサミなどを持参しなかつたことに少し後悔する。また、雑草の茂つた測定現場ではヤブ蚊の来襲には参つた。

今年の4か所での測定結果は2～6mg/Lとバラつき、全ての調査地点での測定値が昨年より高く示す結果となつた。おそらくは降雨の影響で浅川や用水の水底が攪拌された為か？と推察される。最終の測定現場である豊田小学校前では、天気が一転して快晴となりやや厳しい日差しとなつたが、幸い日影があつたのでマニュアル通り直射日光を避けて測定することができた。自宅を午後1時に出発して4か所での測定作業にほぼ1時間30分を要し、午後2時30分過ぎ無事終了することができた。

OB会メンバー 活動イベントニュース

OB会メンバー各位はいろいろな活動を行っている方が多く、今後このコーナーで事前事後を含め紹介します。

- ・ 2016年春の水車イベント 4月24日(日) 向島用水親水路 水車小屋 紹介:上野さだ子さん
- ・ 大山いづみさんの詩と写真の展示 クレア&ホームガーデン
- ・ 歩こう日野用水イベント 6月11日(土) 午前:座学 新町交流センター 午後:調査 歩こう日野用水(現地)
- ・ 浅川 アユまつり 8月14日(日) 午前9時～午後4時 場所:浅川ふれあい橋周辺 主催:日野市

OB会 輪読報告 5月、6月のOB会輪読は以下の項目でした。

陸水学入門 川と湖を見る・知る・探る 編集:日本陸水学会 発行:地人書館

5月 Topics14 モク探りと里湖 Topics15 道楽からサービス業へと変わりゆく河川漁業

6月 Topics16 都市に翻弄される川

発行:市民環境大学OB会